

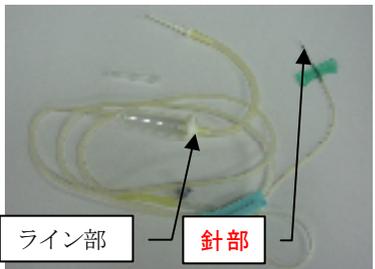
# 在宅医療廃棄物の安全な処理のお願い

神戸市環境局

在宅医療の普及に伴い、注射器、輸液バッグ等の廃棄物が一般家庭からも発生することが多くなりました。このような廃棄物（以下「在宅医療廃棄物」）を誤った方法で廃棄すると、近隣の方々や収集作業員に対する針刺し事故等につながる危険性があります。

在宅医療廃棄物を安全に処理するため、正しく排出してください。

## 主な在宅医療廃棄物の種類と排出方法

種類	排出方法	主な注意点
<p><b>注射針</b> <b>ペン型注射器や血糖測定器の針</b></p>  <p>血糖測定器の穿刺針の例</p>	<p><u>かかりつけの医療機関等（病院、診療所、薬局等）へ返却してください。</u></p>	<p>①かかりつけの医療機関等へ返却するまでの間、針はふた付きで密閉できる丈夫な専用容器に保管してください。 （誤ってクリーンステーションに排出されると危険ですので、缶・びん・ペットボトルは容器として使用しないでください）</p> <p>②容器には、危険であることを明示し、乳幼児・ペットなどが触れないところに保管してください。</p> <p>③容器は一杯になるまで詰め込まないでください。</p> <p>※ 注射針が注射器から分離できないものは、かかりつけの医療機関等へご相談ください。</p>
<p>輸液ライン</p>  <p>ライン部 針部</p>	<p>針部とライン部に切断し、</p> <p>①針部は<u>かかりつけの医療機関等へ返却してください。</u></p> <p>②針のないライン部は衛生上の観点から燃えるごみの日に出してください。</p>	<p>①針のないライン部は新聞紙などくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど、二重に梱包してください。（絶対に針がついたまま出さないでください。）</p> <p>②輸液バッグと輸液ライン部の接続部分は、分離せずに輸液バッグに刺したまま排出してください。（接続部の鋭利な部分が外部に露出しないように特に注意してください。）</p>
<p>プラスチックバッグ類 （輸液バッグ、CAPDバッグ、ストーマ袋など）</p>  <p>輸液バッグの例 CAPDバッグの例</p>	<p>燃えるごみの日に出してください。</p>	<p>①輸液バッグ内の液やCAPD排液、ストーマ袋の汚物はトイレに流したのち、新聞紙などくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど二重に梱包してください。</p> <p>②袋がやぶれないように、入れすぎに注意し、ポリ袋の口はしっかりと封じてください。</p> <p>③輸液バッグと輸液ライン部の接続部分は、分離せずに輸液バッグに刺したまま排出してください。（接続部の鋭利な部分が外部に露出しないように特に注意してください。）</p>

種 類	排出方法	主な注意点
カテーテル・チューブ類 (間欠的自己導尿カテーテル、栄養注入カテーテル、気管切開チューブ、吸引用チューブなど) 	<u>燃えるごみ</u> の日に出してください。	①新聞紙などでくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど二重に梱包してください。 ②袋がやぶれないように、 <u>入れすぎに注意し、ポリ袋の口はしっかりと封じてください</u>
紙おむつ ガーゼ 脱脂綿 プラスチック製手袋	<u>燃えるごみ</u> の日に出してください。	①使用済み紙おむつは <u>汚物をトイレに流したのち、新聞紙などでくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど二重に梱包</u> してください。 ②ガーゼ、脱脂綿、プラスチック製手袋等は <u>新聞紙などでくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど二重に梱包</u> してください。 ③袋がやぶれないように、 <u>入れすぎに注意し、ポリ袋の口はしっかりと封じてください</u> 。
ガラス製点滴ボトル	<u>燃えないごみ</u> の日に出してください。	ボトル内の液はトイレに流して空にし、 <u>新聞紙などでくるんだうえ、ポリ袋に入れるなど二重に梱包し、袋には「キケン」(割れもの)と紙で貼</u> ってください。
空き缶類 (缶入りの経管栄養剤など)	<u>缶・びん・ペットボトル</u> の日に出してください。	

◎上記はあくまでも例示です。場合によっては他の人への感染のおそれのあるものもありますので、かかりつけの医療機関等によくご相談ください。

◎医療機関等から排出される感染性廃棄物については、感染性廃棄物処理マニュアルに基づき、「特別管理産業廃棄物」として厳重に処理してください。

医療機関等：病院、診療所（保健所、血液センターを含む）、衛生検査所、介護老人保健施設、助産所、動物の診療施設及び試験研究機関（医学、歯学、薬学、獣医学に係るものに限る）



**注射針など、鋭利なものは、  
あぶないので  
クリーンステーションには  
出さないでね。**